

ルクサーラ

# LUXALA株式会社

会社説明

社外秘



# 会社データ

**設立** 2013年2月4日

---

(11期目)

**代表取締役** 山本竜司

---

コロンビア大学 情報学科大学院卒 (ARについて研究)

元Sony Computer Entertainment社員

PS2・PSP・PSX・PS3の研究・開発に携わる

PlayStation Home日本語版の技術ディレクター

**事業内容：ソフトウェア企画・設計・開発**

---

スマートフォンアプリ・Windowsアプリ・Webアプリ

# 開発実績



## 自社開発

---

TV Friends : スマホアプリ (Android/iOS)

Alone in the Star : スマホアプリ (Android)



## 受注開発

---

有名MMORPG専用スマートフォンアプリ (Android/iOS)

電子患者日誌アプリ① : Webアプリ・スマホアプリ (Android/iOS)

電子患者日誌アプリ② : Webアプリ・スマホアプリ (Android/iOS)

妊孕性温存療法用治療データ管理アプリ : Webアプリ・スマホアプリ (Android/iOS)

# 電子患者日誌アプリ①

健康状態についてのアンケート（ePRO）をスマートフォンに配布し、回答してもらおうシステム。  
回答結果に有害事象が認められた場合、医師や家族にお知らせを通知。  
治験やがん患者の自宅療養中の症状記録などに利用。

The screenshot shows the web interface of the 3H P-Guardian Medical System. The top navigation bar includes 'ホーム' (Home), 'お問い合わせ' (Contact Us), and a user profile icon. A sidebar on the left contains various menu items: プロジェクト, サイト, グループ, 会員 (selected), 質問票設定, アラート, 相談ルーム, コミュニティ, 体験談, お知らせ設定, ファイル管理, and その他. The main content area displays a list of members under the heading '会員'. The list has 4 pages (1-4/4) and shows 4 members per page. Each member row includes a checkbox, member ID, name, medical record number, representative disease, site, group, and response deadlines. Buttons for 'PDFに出力' and 'CSVに出力' are visible.

<input type="checkbox"/>	会員番号	会員名	診察券番号	代表疾患名	サイト	グループ	今回回答期限	次回回答期限
<input type="checkbox"/>	<a href="#">4205-1845-1956</a>	<a href="#">クリニカル太郎</a>		がん	クリニカルトライアルサイト	クリニカルトライアルグループ	なし	なし
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2734-9811-4791</a>	<a href="#">クリニカル真琴</a>			クリニカルトライアルサイト	クリニカルトライアルグループ	なし	なし
<input type="checkbox"/>	<a href="#">6593-6991-6291</a>	<a href="#">クリニカル花子</a>		がん	クリニカルトライアルサイト	クリニカルトライアルグループ	なし	なし
<input type="checkbox"/>	<a href="#">6658-4526-3936</a>	<a href="#">相談ルーム太郎</a>		がん	クリニカルトライアルサイト	クリニカルトライアルグループ	なし	なし

The screenshot shows the mobile app interface for 3H P-Guardian. At the top, there is a navigation bar with a home icon and a help icon labeled '困ったらこちら'. Below the navigation bar is a large teal shield logo with '3H' and '3H P-Guardian' text. A prominent red button labeled '質問票を記入する' (Record questionnaire) is positioned below the logo. The bottom half of the screen features a grid of icons for various functions: 回答結果, カレンダー, 体調管理, あなたの手帳, お知らせ, 体験談, 相談ルーム, and コミュニティ.



# 妊孕性温存療法用治療データ管理アプリ

医療学会様の旧システムの作り直しを担当。

がん治療の為に妊孕性が損なわれる可能性のある患者さんの、がん治療の記録、妊孕性温存に関するカウンセリングの実態・妊娠の成績等を紐づけて記録し、医療体制や治療成績の向上に結びつくよう記録を残すシステム。（2021/4開始の妊孕性温存公的助成制度と関連）

## 旧仕様

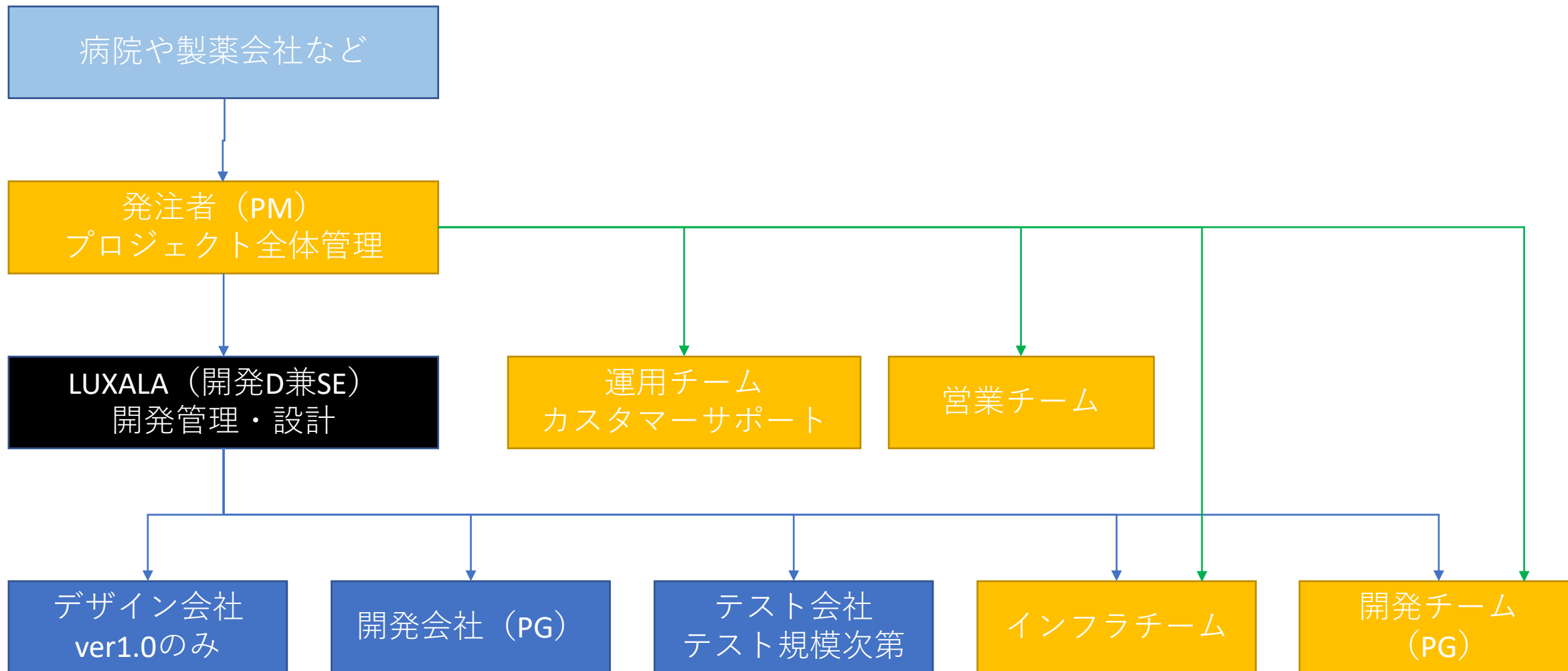
The screenshot shows a web-based form titled "がん・生殖医療DB / 妊孕性温存情報入力" (Cancer/Reproductive Medicine DB / Pregnancy Preservation Information Input). The form is divided into several sections: "患者基本情報" (Patient Basic Information), "カウンセリング・評価" (Counseling/Evaluation), "妊孕性温存" (Pregnancy Preservation), "卵巣組織凍結" (Ovarian Tissue Cryopreservation), and "妊娠" (Pregnancy). The "妊孕性温存" section is highlighted in green and contains fields for "妊孕性温存1" (Pregnancy Preservation 1), including gender selection, facility name, and various preservation methods like sperm freezing, oocyte freezing, and ovarian tissue freezing. The interface is somewhat cluttered with many small text labels and checkboxes.

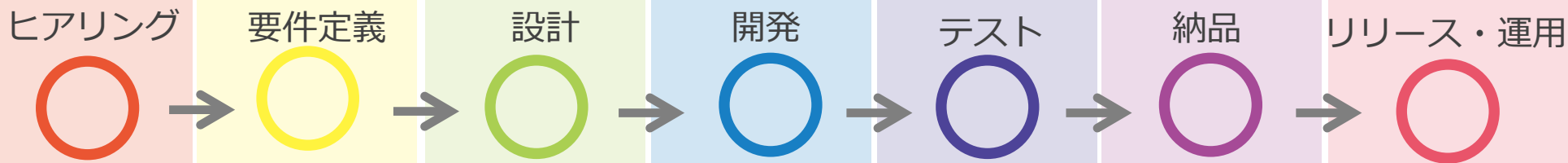


## 新仕様

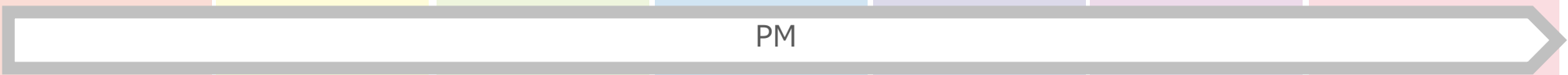
The screenshot shows a modern web-based form titled "妊孕性温存情報 [1]" (Pregnancy Preservation Information [1]). The interface is clean and user-friendly, with a dark blue header and a white main content area. The "患者情報" (Patient Information) section at the top includes patient ID and name. Below it, there are tabs for "患者基礎情報", "原疾患情報", "カウンセリング・評価", "妊孕性温存情報", "凍結卵巣再移植情報", and "妊娠情報". The "妊孕性温存情報" tab is active. The form includes fields for "妊孕性温存施設" (Pregnancy Preservation Facility), "妊孕性温存施設内患者識別番号" (Patient Identification Number within Facility), and "妊孕性温存方法" (Pregnancy Preservation Method). The "妊孕性温存方法" section has radio buttons for various options: "精子凍結", "卵巣凍結+胚凍結", "卵巣組織からの卵子凍結", "GnRHa", "精巣生検 (Onco-TESE) による精子凍結", "胚凍結", "卵巣組織凍結 (小児例)", "卵巣凍結", "卵巣組織凍結", and "卵巣移動". The interface is more intuitive and easier to navigate than the old system.

# 医療案件での座組み





**PM**  
プロジェクトのコスト管理  
や他社・他部署との調整を  
担当。



**デザイナー**  
デザインルールの作成や実  
際の画面をデザイン。



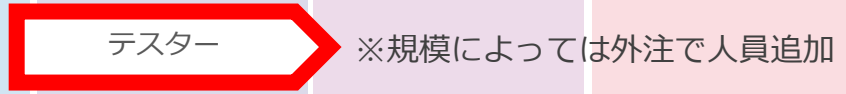
**開発ディレクター  
兼システムエンジニア**  
進捗管理や人員調整、指示  
出し等、開発を指揮。  
SEとしては要件定義・設  
計・開発中の仕様調整・問  
い合わせ対応を担当。



**プログラマ**  
仕様書をもとにプログラミ  
ング。



**テスター**  
テスト仕様書を見ながら動  
作確認とバグ報告。



# 弊社の強み



## 要件定義書・仕様書作成を重視

---

機能や画面、テスト項目について理解しやすい資料を作成、納品いたします。



## 細かいタスク作成でコストとスケジュールが正確

---

プログラマの作業を細かくリスト化。開発期間とコストの根拠を明示します。



## 大量データ対策・セキュリティ対策

---

過去の開発で培った大量データ対策・セキュリティ対策のノウハウを活かせます。

# 要件定義・仕様書を何故重視するのか？

**事実：世の中のソフトウェア開発の50%が失敗している**

(日経クロステック調べ)

プロジェクトで問題が無かったと回答した企業：2003年：26.7%・2018年：52.8%

3つの失敗

**1 スケジュールの失敗**  
予定通りに開発が進まなかった。  
リリース日が守れなかった。

**2 コストの失敗**  
見積もりどおりではなかった。  
後から追加コストが発生した。

**3 クオリティの失敗**  
期待通りの機能ではなかった。  
リリース後に重大なバグが発生。

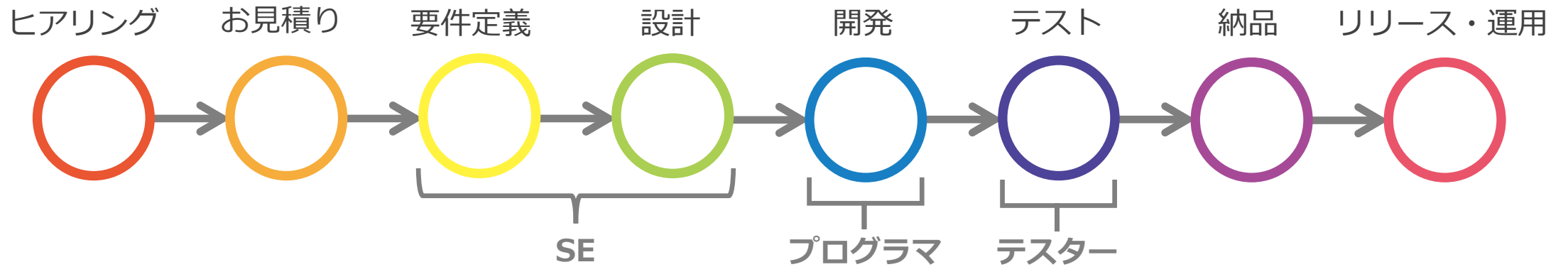
日経クロステックの記事

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00177/022100001/>

日経ビジネスの記事

<https://business.nikkei.com/atcl/opinion/15/100753/030700005/?P=2>

# 一般的とされるソフトウェア開発の流れ

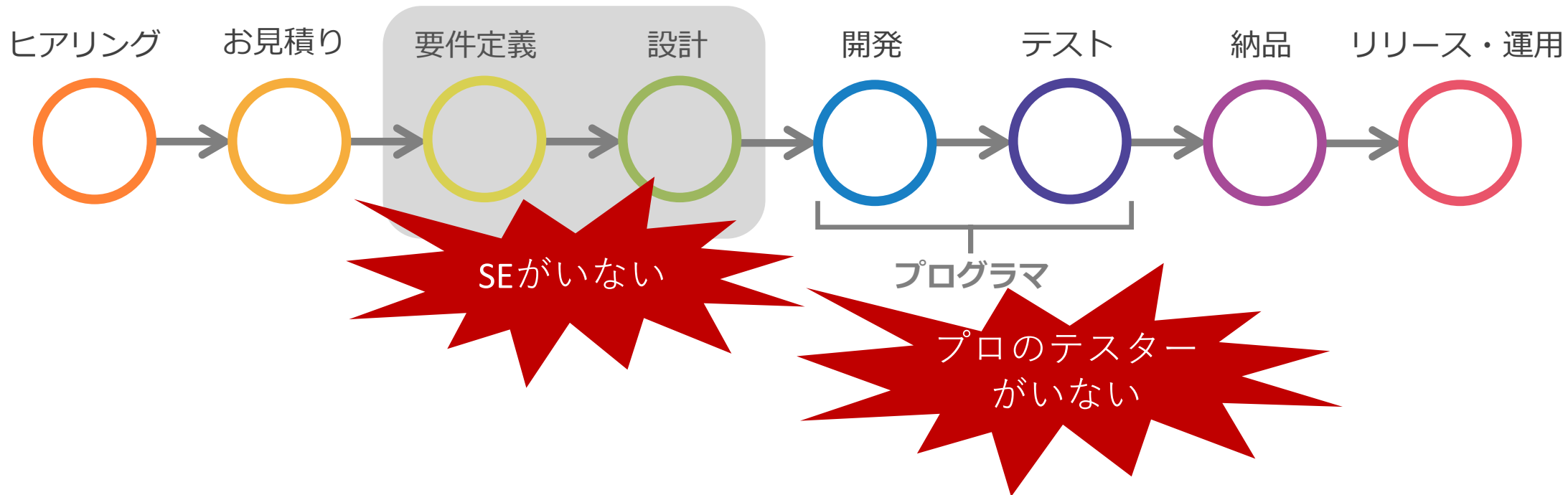


SEは要件定義で必要な機能をリストアップし、仕様書を作成します。

プログラマが開発を行います。

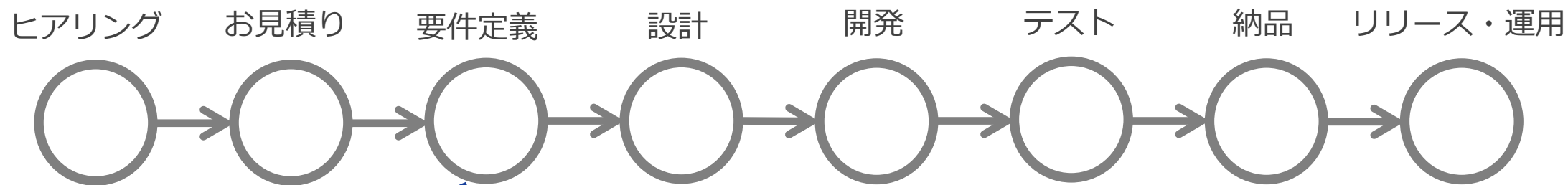
要件・仕様通りに作成されているかのテストはテスターが行います。

# 実際によくある安い開発



# SE・テスターがいないとどうなるか？

開発中の問題



**1** 仕様検討や懸念点の洗い出しが不十分  
仕様書がない

**2** 未検討事項が開発に入ってから発覚

**3** 決定待ち  
仕様変更による作り直し

開発時間が削られていく

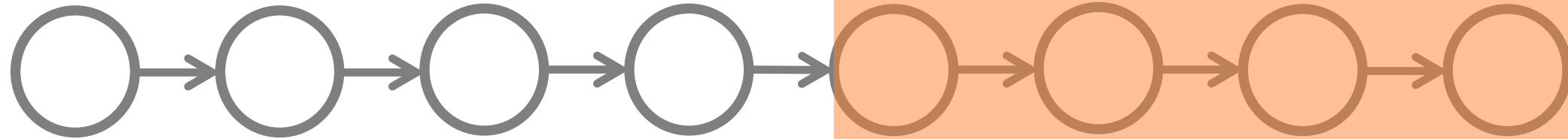
# SE・テスターがいないとどうなるか？

テストの問題

**4** 繰り返される作り直しで  
スケジュールが足りなくなる。

**5** 仕様書がないので何が正解かわからない  
プログラマによる不十分なテスト

ヒアリング    お見積り    要件定義    設計    開発    テスト    納品    リリース・運用

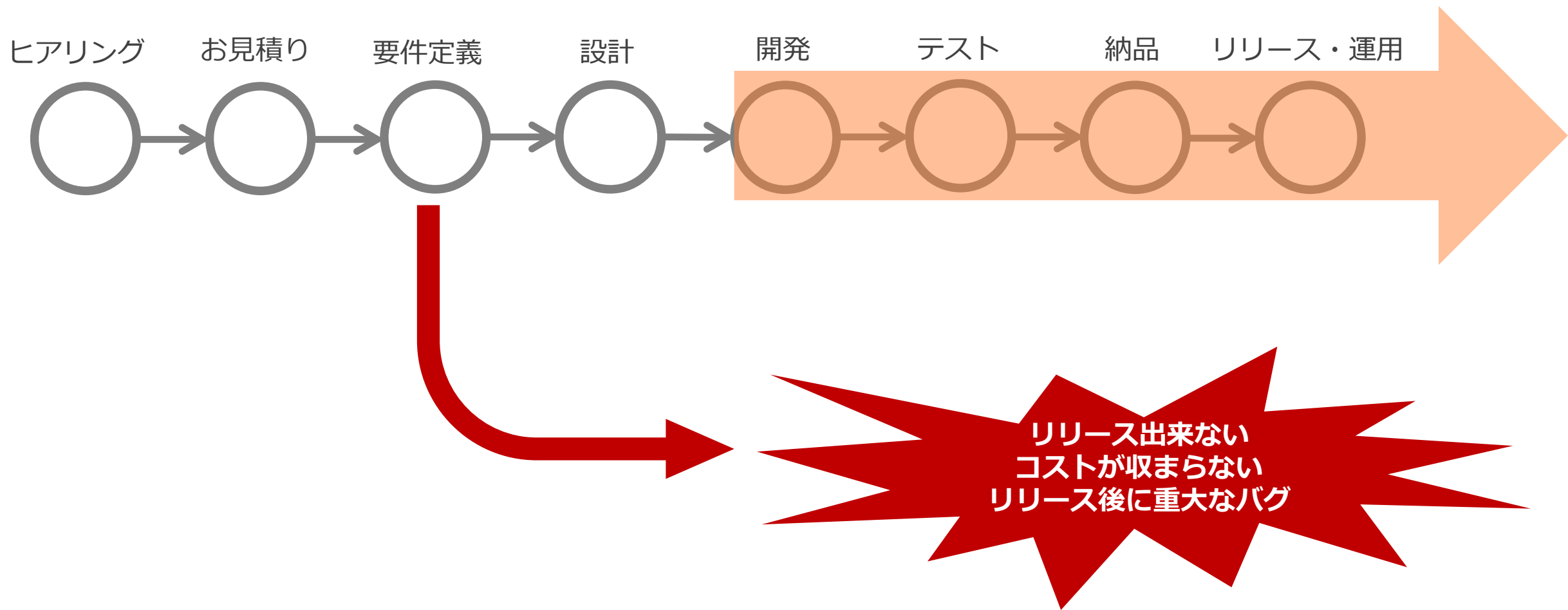


**6** 収束しないバグ  
テスト期間延長

リリース出来ない  
コストが収まらない  
リリース後に重大なバグ

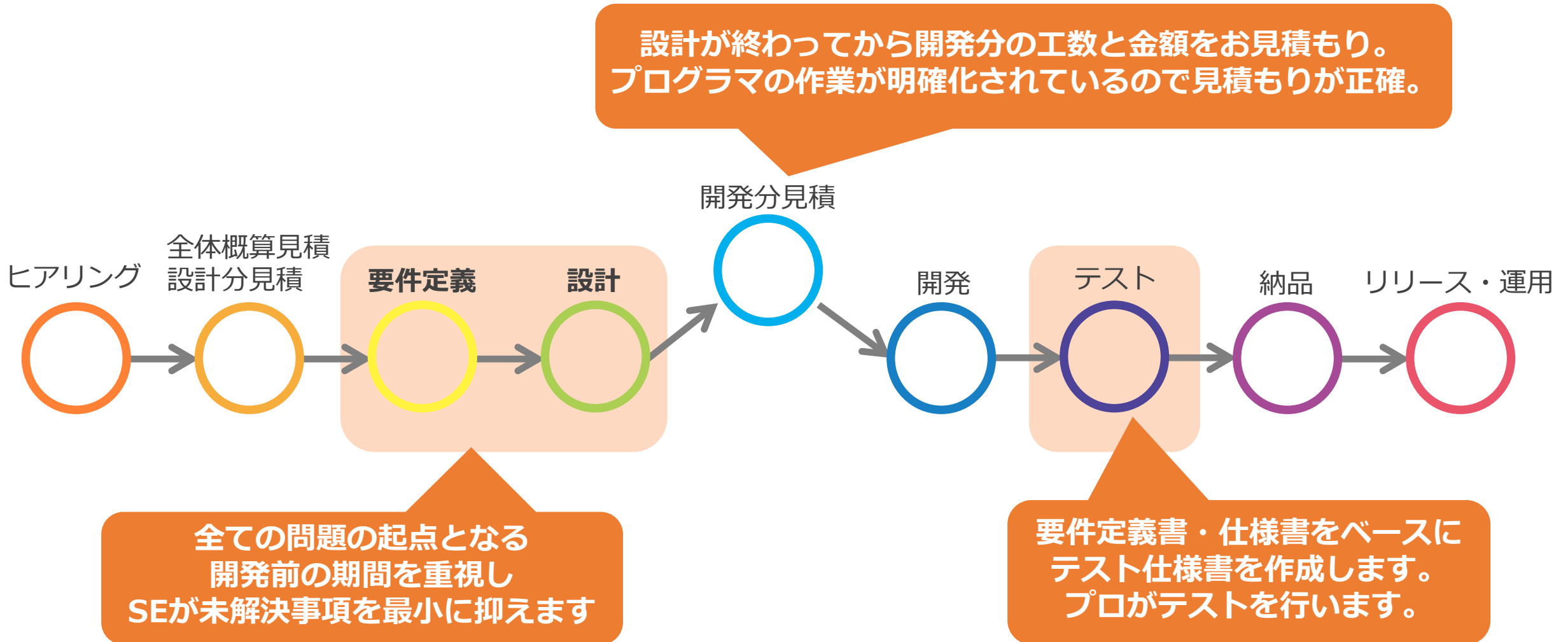
# SE・テスターがいないとどうなるか？

要件定義の問題が3つの問題につながる

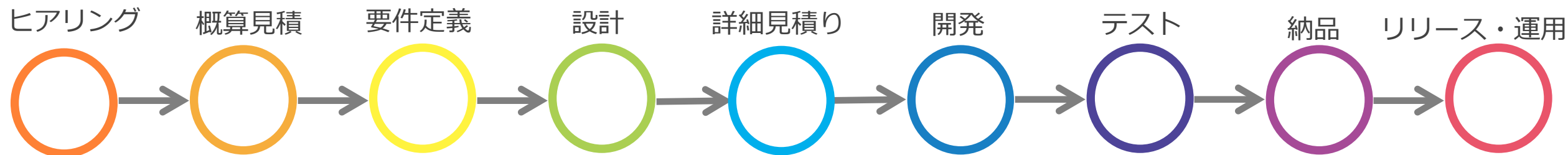


# LUXALAの解決方法

要件定義・設計に時間をかけイメージを形にし、成功するプロジェクトへ。



# 成果物



成果物	工程	説明
事業概要説明書	概算見積	プロジェクトの概要。プロジェクトが目指す問題点と解決方法。
要件定義書	要件定義	アプリの画面と機能に関する合意書。
画面仕様書	設計	画面仕様、機能説明、通信タイミング、エラー処理などを記載。
API仕様書	設計	オンラインアプリの場合の通信プログラムの処理を記載。
DB仕様書	設計	オンラインアプリの場合のDBの定義。
テスト仕様書	開発	テスト項目と手順を定義。
取扱説明書	開発	アプリの説明書。
プログラム	開発	アプリのソースコード。
テスト結果	テスト	テスト仕様書にテスト結果を記載したもの。
リリースノート	納品	バージョンアップの際の前のバージョンからの変更点などの説明。

# LUXALAにお任せいただくメリット



① 開発前に詳細な要件定義書・仕様書を用意する事で、ソフトウェア開発で起こりがちな問題を未然に防げます



② 設計後に開発に関するお見積りをするので正確で最小限のコスト・期間の提示が可能です



③ クオリティの高いテストを行いリリース後のトラブルを回避できます

# 連絡先

ルクサーラ

LUXALA株式会社

[info@luxala.com](mailto:info@luxala.com)

110-0005 東京都台東区上野 3-2-2 アイオス秋葉原 605

03-5826-4930